

教育厚生常任委員会 説明資料

教育委員会
(令和6年度)

目 次

行政機構図	P 3
教育総務課	P 4
教職員室	P 9
学校教育課	P 14
（学校 I C T 支援室）	
教育センター	P 21
葛川少年自然の家	P 26
児童生徒支援課	P 30
学校給食課	P 39
（学校給食共同調理場）	
生涯学習課	P 43
（公民館）	
生涯学習センター	P 49
北部地域文化センター	P 52

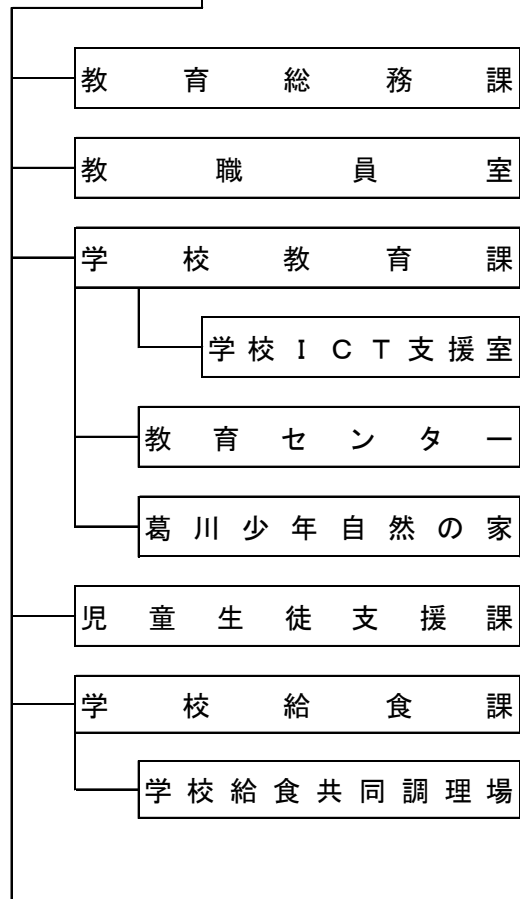
和邇文化センター	P 54
科学館	P 56
図書館	P 61
（南郷分館）	
和邇図書館	P 66
北図書館	P 69
教育支援センター	P 72
少年センター	P 78

行政機構図

(令和6年4月1日現在)

教 育 委 員 会

教 育 長



(右上へ続く)

生 涯 学 習 課

公 民 館

生 涯 学 習 セ ン タ ー

北 部 地 域 文 化 セ ン タ ー

和 邇 文 化 セ ン タ ー

科 学 館

図 書 館

南 郷 分 館

和 邇 図 書 館

北 図 書 館

(右上へ続く)

教 育 支 援 セ ン タ ー

少 年 セ ン タ ー

大 津 少 年 セ ン タ ー

堅 田 少 年 セ ン タ ー

幼 稚 園

小 学 校

中 学 校

(1) 課の事務概要

係 室 名	事 務 内 容
企画総務係	1 教育行政に係る総合企画及び調査研究に関すること 2 教育委員会所管の事務事業及び予算に係る連絡調整に関すること 3 教育に係る基本方針及び計画に関すること 4 教育委員会の会議に関すること 5 教育委員会所管職員（県費負担教職員及び幼稚園の職員を除く。第7項及び第8項において同じ。）の任免、服務及び給与に関すること 6 教育委員会所管職員（県費負担教職員を除く。）の分限及び懲戒に関すること 7 教育委員会所管職員の福利厚生に関すること 8 教育委員会所管職員の研修に関すること 9 教育委員会所管職員（幼稚園の職員を除く。）の保健衛生及び安全管理に関すること

施設係	1 学校の建設計画及びこれに係る渉外調整に関すること 2 学校施設の設置及び廃止に関すること 3 学校施設の管理及び設備に関すること
-----	--

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
小学校大規模改造事業	3, 1 6 2, 3 3 3	雄琴小学校長寿命化改良工事に係る耐力度調査 石山小学校長寿命化改良工事に係る耐力度調査 真野小学校長寿命化改良事業実施設計業務 唐崎小学校長寿命化改良事業実施設計業務 晴嵐小学校長寿命化改良工事【Ⅲ期】 堅田小学校長寿命化改良工事【Ⅱ期】 膳所小学校長寿命化改良工事【Ⅱ期】

中学校大規模改造事業	2, 981, 703	瀬田東小学校長寿命化改良工事【Ⅰ期】 和邇小学校トイレ改修事業実施設計業務 藤尾小学校トイレ改修事業実施設計業務 青山小学校トイレ改修事業実施設計業務 木戸小学校トイレ改修工事【Ⅲ期】・・繰越 坂本小学校トイレ改修工事【Ⅰ期】・・繰越 仰木の里小学校トイレ改修工事【Ⅰ期】・・繰越 真野北小学校受水槽改修工事【Ⅰ期】 仰木の里小学校受水槽改修工事【Ⅰ期】 下阪本小学校ガス冷暖房設備更新工事【Ⅰ期】 ほか 唐崎中学校長寿命化改良工事【Ⅲ期】 北大路中学校長寿命化改良工事【Ⅰ期】 仰木中学校トイレ改修事業実施設計業務 堅田中学校トイレ改修工事【Ⅲ期】・・繰越 真野中学校トイレ改修工事【Ⅱ期】・・繰越
-------------------	--------------------	---

		石山中学校トイレ改修工事【Ⅱ期】・・・繰越 粟津中学校トイレ改修工事【Ⅰ期】・・・繰越 田上中学校トイレ改修工事【Ⅰ期】・・・繰越 青山中学校ガス冷暖房設備更新工事【Ⅰ期】 学校体育館空調設備設置工事（Ｒ６～Ｒ７） ほか
--	--	--

（４）今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

第４期大津市教育振興基本計画（１１月頃を予定）

（５）当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

① 小・中学校施設整備

本市の学校施設は、築３０年以上の施設が８割以上を占めている。

施設の不具合が発生する前に改修を行う「予防保全」への転換を図りつつ、コスト縮減や財政負担の平準化を図ることを目的とした「大津市学校施設長寿命化計画」に基づき、計画的に長寿命化改良工事を実施していくことで、良好な教育環境の確保に努める。

また、子どもや保護者等からはトイレの環境改善を求める声が多くあることから、教育環境の早期改善を図

るため、長寿命化改良工事とは別に、トイレ整備に特化した改修工事として、便器の全面洋式化及び床の乾式化、給排水設備の更新等を行っていく。

加えて、令和６年度より、昨今の気温上昇による熱中症対策、及び避難所としての機能強化の観点から、学校体育館への空調設備の設置を進める。

（６）その他、特に報告すべきと思われるもの

① 第４期大津市教育振興基本計画について

令和２年度から５年間を計画年度とする「大津市教育振興基本計画（第３期）」について、今年度が最終年度となるため、第３期計画に掲げる重点施策等の総仕上げを行うとともに、令和７年度からの「大津市教育振興基本計画（第４期）」を策定する必要がある。なお、第４期計画は、第３期計画と同様に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」において地方公共団体の長（市長）が定めるものとされる「教育大綱」を兼ねることとなるため、今後、総合教育会議での議論に加えて、市民の意見も反映しながら計画策定を進めていく必要がある。

(1) 室の事務概要

事 務 内 容	
1	県費負担教職員の任免及び進退に関すること
2	学校の管理運営及び組織編成に関すること
3	県費負担教職員のサービスの監督及び研修に関すること
4	県費負担教職員の人事評価に関すること
5	県費負担教職員の福利厚生に関すること
6	県費負担教職員の健康管理に関すること
7	学校の働き方改革に関すること
8	県費負担教職員に係る職員団体に関すること
9	県費負担教職員の栄典事務に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの

なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
会計年度任用職員雇用（スクールサポートスタッフ）	20,936	教員の業務負担軽減を図り、より児童生徒への指導や教材研究に注力できるための人材配置（小中学校54校に各1名ずつ配置）
教職員健康診断事業	17,136	教職員の健康保持とメンタルヘルス対策に対する取組
教職員人事管理事業（不祥事防止研修等）	1,000	教職員の倫理観の向上や規範意識を高めるための、外部講師による研修や校長マネジメント研修などの実施

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

① 人材の育成と確保

近年の管理職の大幅な入れ替わりに伴い、管理職候補となる中堅教職員のさらなる育成が必要である。併せて若手教職員の増加も顕著であることから、これまで学校文化で培ってきた経験に基づく感覚や知識、一人一人に焦点を当てた子どもの健やかな成長に資する優れた指導技術等、教育力の継承が喫緊の課題となっている。よって、より計画的な人材育成を行い、教職員の資質向上を図る必要がある。

また、産育休や疾病等による休務者の増加、教育課題の複雑化等に起因する教員の志望者減少など、教員不足は全国的に深刻化している。各学校において欠員が生じないよう、教員の確保を県教育委員会へ働きかけるとともに、大学訪問や広報誌等により講師登録を募るなど、児童生徒の学びを保障するために必要な教員の確保に努め、適正な学校体制を整備する。

② 教職員の超過勤務縮減と健康保持、メンタルヘルス対策

教職員の働き方改革について、これまで勤務時間等に関する保護者向け通知の発出、業務改善研修会の実施、全小中学校への自動音声対応装置付き電話の設置など、放課後業務の効率化と教職員の意識改革に取り組んできた。また、人的な支援策として、スクールサポートスタッフを配置し、より児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう教員の業務量の軽減に努めている。さらに、ＩＣカードによる教職員の出退勤管理を行い、

勤務時間の把握とその見える化により超過勤務の縮減に努めている。引き続き「大津市立小中学校働き方改革推進委員会」において、ＩＣＴの活用などによる業務の効率化に向けた検討や協議を行い、教職員の多忙化解消の取組を進める。

教職員のメンタルヘルス対策については、学校課題の多様化や複雑化に伴い、精神疾患による特別休暇取得者及び休職者は依然として多い状況にある。貴重な人材が心身に不調をきたすことがないように、健康診断やストレスチェックの実施により、教職員の健康の保持増進やメンタルヘルス不調の予防を図っている。ストレスチェックにおいては、高ストレス判定を受けた教職員へのサポート体制の構築にも努めていく必要がある。また、市立学校等におけるハラスメントの防止等に関する指針を策定し、良好な職場環境の創出や働きやすい職場づくりに努めている。

③ 不祥事未然防止対策の推進

不祥事の防止に向けて、これまで飲酒運転防止研修や夏季休業中の不祥事撲滅研修、臨時講師を含め経験年数に応じた体罰防止研修と情報の取扱いに関する研修、管理職や中堅教員へのハラスメント防止研修等、学校現場の実態に即した研修を行ってきた。また、新たに市外からの転任者への研修や不祥事根絶に向けた伝達研修など、各学校の担当者が年間を通して、計画的・自主的に研修を行える資料提供と研修の視点を共有することにより意識の向上を図ってきた。

教職員の不祥事は、教育全体への期待と信頼を損なうことを教職員一人一人がしっかりと自覚し、二度と同

じ過ちを繰り返すことがないよう再発防止を徹底するとともに、過去の教訓を風化させることなく自分事として捉えられる研修の充実など、引き続き不祥事未然防止のための取組を継続し、強化を図っていく。

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

なし

(1) 課・室の概要

係 名	事 務 内 容
学事グループ	1 学齢簿の編成管理に関すること 2 児童及び生徒の就学及び転入に関すること 3 就学援助費に関すること 4 教科書その他の教材の取扱いに関すること 5 通学区域の設定及び変更に関すること 6 市立小学校及び中学校の学校選択制に関すること 7 児童及び生徒の就学に係る指定校の変更、区域外就学等に関すること 8 大津市奨学資金に関すること
経理グループ	1 学校の予算管理及び経理に関すること 2 教材、教具等学校の物品の調達、処分及び整備計画に関すること

指導グループ	1 学校教育の指導助言及び教育課程に関すること 2 学校の人権教育の推進に関すること 3 学習指導及び進路指導に関すること 4 教育資料の調査、作成及び出版に関すること 5 コミュニティ・スクールに関すること 6 学校夢づくりプロジェクト・学校夢づくり＋（プラス）に関すること
保健体育グループ	1 学校の保健、安全及び環境衛生に関すること 2 学校体育の指導助言及び教材の取扱いに関すること 3 学校体育の指導者の研修、養成及び育成に関すること 4 学校の保健及び体育に係る調査及び統計に関すること 5 部活動の運営及び指導体制に関すること
学校ＩＣＴ支援室	1 市立小中学校における教育の情報化推進に関すること 2 市立小中学校等におけるＩＣＴ機器の管理及び導入に関すること 3 市立小中学校等の情報通信ネットワーク環境の運営及び管理に関すること 4 校務支援システムの運営及び管理に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
学校支援総合推進事業（小・中学校）	12, 144	1 コミュニティ・スクール事業 2 学校支援総合推進事業 3 保幼小中連携推進事業
生きる力を育てる教育推進事業	164, 074	1 会計年度任用職員雇用経費（学校司書5名、学校生活支援員140名、教育職OB3名）
学校夢づくりプロジェクト推進事業	15, 680	1 学校夢づくりプロジェクト・学校夢づくり＋（プラス）推進事業
国際理解推進事業	147, 190	1 外国語教育充実及び国際理解教育の推進（ALT 32名） 2 日本語指導講師派遣
体験的学習推進事業	6, 994	1 基本事業 2 中学生チャレンジウィーク事業

学力向上推進事業	3 7, 8 1 3	1 オンライン学習教材の導入等 2 インターネット環境（Wi-Fi）が未整備の家庭に対する通信環境整備補助 3 生きぬく力の礎育み事業
学校図書充実事業	3 3, 5 0 3	1 小中学校の図書購入費 2 新聞雑誌購読料 3 蔵書管理システムの運用経費
就学援助費事業	4 2 2, 9 9 7	1 経済的理由によって就学が困難とみられる児童、生徒に対し援助を実施
学校保健管理運営事業費	9 2, 2 1 8	1 学校医等の報酬 2 保健室の消耗品及び備品、A E Dの整備等
会計年度任用職員雇用（学校養護教諭）	9 4, 0 2 5	1 こころとからだの先生配置事業（養護教諭年間複数配置）（27名）

学校体育指導推進事業	18,956	1 大津っ子体力向上推進事業 2 部活動競技力向上事業・部活動の地域への移行の推進 3 小・中学校体育連盟活動負担金、各種大会派遣補助等 4 部活動外部指導者活用事業
会計年度任用職員雇用（養護職員）	3,801	1 学校保健に関する専門的業務を行うため職員を配置
会計年度任用職員雇用（部活動指導員）	9,032	1 部活動の指導や大会の引率等を行うための部活動指導員雇用経費（10名）
会計年度任用職員雇用（教育情報システム管理員）	2,685	1 学校のICT化を推進するため、小中学校への支援とネットワークの安定運用を目的にICTの知識を保有する職員を配置（1名）
学校ICT環境整備事業費（小）	341,382	1 校務支援システム契約更新 2 プログラミング教材更新 3 デジタル教科書用機器等更新 4 運用経費（賃借料・委託料・回線使用料 等を含む）
学校ICT環境整備事業費（中）	108,803	1 校務支援システム契約更新 2 運用経費（賃借料・委託料・回線使用料 等を含む）

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画
なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

① 学校夢づくりプロジェクト・学校夢づくり+（プラス）

学校夢づくりプロジェクトについては、子どもたちの思いをもとに、地域・学校が力を合わせて創意工夫を凝らした夢のあるプロジェクトに取り組むことで、児童・生徒が主体的に学び、心豊かに生きていくことができる力の育成を目指す。3年間の成果を踏まえ、引き続き、子どもたちの願いや思いを大切に、「特色ある学校づくり」「地域とともにある学校」の視点を生かした学校運営を後押しする。学校夢づくり+（プラス）については、子どもたちが自分らしい生き方や夢を実現するための力の育成を目指し、引き続きトップアスリートや作家等との交流を図る。

② 教育の情報化推進

G I G Aスクール構想に基づき、令和4年度中に市内の全児童生徒に対する学習用端末（約27,000台）の配備を終え、各校においてI C T機器を効果的に活用した教育の情報化を推進しているところである。

また、教員のI C T活用指導力向上に向け、各校に情報化リーダーを配置し、情報化リーダー研修において、

授業でのＩＣＴ機器の効果的な活用の研究や情報モラルの研究に取り組み、その成果を各校で共有している。

③ 部活動地域移行

中学校の部活動の地域移行にむけて、令和５年度に大津市中学校部活動地域移行検討懇話会において、地域移行に係るコンセプトの策定、課題整理を行うとともに、ソフトボールの合同部活動、大学による美術活動のモデル事業を行った。令和６年度も、引き続き同懇話会における協議を行うとともに、地域移行につながるモデル事業を実施するなど、本市の地理的状況や部活動所属人数の状況等を踏まえ、できうることから柔軟、段階的に取り組んでいく。

(６) その他、特に報告すべきと思われるもの

なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
管理グループ	1 総括事務に関すること 2 管理運営に関すること
研究グループ	1 研究委員会に関すること 2 研究部会に関すること
研修グループ	1 研修に関すること 2 研修計画・手引き書作成に関すること 3 教育情報や資料の収集・提供に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの

なし

(3) 今年度の主な事業の中で報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
研究活動事業	350	1 研究委員会 （1）学校園教育研究委員会 2 研究部会 （1）教科等領域別研究会（43部会） 3 科学作品展・発明工夫作品展及び科学研究発表会 4 技術・家庭科作品展
教職員研修事業	3,011	1 ステージ研修 （1）若手教員養成研修 初任者研修、教職2年次研修、教職3年次研修 教職4・5年次研修、教職6年次研修 幼稚園新規採用教員研修 幼稚園2,3年次研修 （2）中堅教諭等資質向上研修 （3）新規採用事務職員研修

		(4) 事務職員 2 年次研修 (5) 事務職員 3 年次研修 (6) 学校園訪問 初任者学校訪問、若手教員育成学校園訪問 幼稚園新規採用教員訪問、幼稚園 2 年次・3 年次訪問 2 マネジメント研修 (1) マネジメント研修 (2) 主幹教諭研修 3 職務研修 (1) ミドルリーダー研修 (2) 特別支援学級新担任研修 (3) OJT 推進リーダー研修 (4) 事務職員研修 (5) 主任事務主事研修 (6) 事務主査研修 (7) 事務職員共同実施リーダー研修
--	--	--

		4 スキルアップ研修 (1) 教科等領域別研究会公開研修講座 (2) 教職員の心と技を磨く研修 (3) 特別支援教育研修 (4) 若手教員の生徒指導力向上研修 (5) 臨時的任用教員研修 5 委託研修 (1) 指定研修 (2) 希望研修 6 教科書センター・教育資料収集提供
「わたしたちの大津」作成事業	2, 382	1 小学校社会科副読本「わたしたちの大津」の編集

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

- ・ 集合研修を基本とし、オンラインやオンデマンドによる研修を組み入れて実施する。また、教職員の学びがより主体的になるよう、iPad 端末の効果的な活用を進める。保育・授業を伴う研修では、可能な限り、少人数分散型により実施していく。
- ・ 特に次の 5 点を大切に研修内容や方法等を工夫して進めていく。
 - ① 若手教員の保育・授業力の向上
 - ② 管理職等のマネジメント力の向上
 - ③ 人材育成に取り組む OJT 研修の活性化
 - ④ 教職員の専門的な指導力の向上
 - ⑤ 事務職員と臨時的任用教員等への研修の充実

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 施設及び設備の維持管理に関すること 2 使用許可に関すること 3 ふるさと体験学習事業（森林環境学習「やまのこ」事業）に関すること 4 主催研修事業の企画及び指導に関すること 5 一般利用団体のプログラム指導に関すること 6 指導ボランティアの育成及び指導に関すること 7 一般庶務に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
自然体験学習推進事業	38,846	1 ふるさと体験学習事業 中学校18校の1年生：一泊二日（4校は日帰り） 2 森林環境学習「やまのこ」事業（県補助金） 県内小学校4年生。大津市は小学校37校の4年生を対象：一泊二日
少年自然の家研修事業	2,040	1 自然の家研修事業 （1）【日帰りファミリーサマーキャンプ】小中学生を含む市内在住の家族：日帰り（川遊びと命の学習） （2）【葛川自然学校】小学校5年生～中学生：〈夏編〉日帰り（命の学習、川遊び等）、〈秋編〉小学校5年生～中学生一泊二日（野外炊事、命の学習等） （3）【ファミリー防災キャンプ】小中学生を含む市内在住の家族：日帰り（土嚢積み体験、空き缶飯盒、湯煎調理、防災訓練等）

		(4) 【わくわくホリデー】市内在住の方：日帰り（10月・草木染め、12月・杉アロマづくり） (5) 【ちっちゃい秋探検隊】小学校1～3年生を含む家族：一泊二日（焼き芋づくり、葛川散策、ウォークラリー等） (6) 【ファミリーウインターキャンプ】小中学生を含む市内在住の家族：一泊二日（スノーシュートレッキング、スキー、雪遊び等） (7) 【北風わんぱくキャンプ】小学校4年生～中学生：一泊二日（雪遊び、寒中ファイヤー、スノーシュートレッキング等） (8) 【ボランティア・カウンセラー研修】 【カウンセラー研修】年3回 【教職員等研修】（新規採用教員対象）
少年自然の家管理運営事業	7 1, 6 3 5	1 管理運営事業・施設改修事業 (1) 施設及び設備の維持管理、改修工事

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画
なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの
なし

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの
なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 生徒指導に関すること 2 通学路の安全対策に関すること 3 学校の危機管理に関すること 4 大津市立小中学校いじめ等事案対策検討委員会に関すること 5 いじめの防止に関する行動計画に関すること 6 課の一般庶務に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
任期付職員等雇用 (いじめ等対策)	274,638	1 教職員（正規職員）を子ども支援コーディネーターに充てることによる人員補充のため、市費で講師（任期付職員（常勤講師）、会計年度任用職員（非常勤講師））を配置 ⇒小中学校合わせて、常勤講師51人、非常勤講師17人 ・必要性の高い小学校10校に複数配置 (常勤講師2人：5校 ／ 常勤講師＋非常勤講師：5校) ・必要性の高い中学校5校に複数配置 (常勤講師2人：4校 ／ 常勤講師＋非常勤講師：1校) 2 生徒指導等専門員、スクールソーシャルワーカー、児童生徒等支援心理相談員の配置 3 専門職（上記2）の支援による、いじめ、不登校、自殺等の未然防止及び対策並びに児童虐待やヤングケアラー等の早期発見及び対応の実施

いじめ対策等充実事業	17, 719	1 小中学校いじめ等事案対策検討委員会の運営 2 全教職員向けいじめ対策等研修の実施（中学校区別） ⇒いじめや不登校・児童虐待など、子どもの抱える様々な課題に対応するため、組織対応の在り方や生徒指導における児童生徒理解の重要性、問題行動発生時の対応方法、長期休業明けの自殺予防など、子ども支援に係る研修プログラムを通し、全教職員の専門性を高める。 3 AIによるいじめ予測システムの活用 4 問題行動等事案に対する専門家の派遣（弁護士、臨床心理士、社会福祉士等） 5 ゲストティーチャーの派遣（弁護士等） ⇒専門家によるいじめ問題等に係る授業を小中学校において実施する。既存の弁護士による授業に加え、福祉の専門家による多様な感じ方・考え方への理解を深める授業や、インターネット等によるいじめの防止に関する講演会等を実施する。 6 地域と連携した学校見守り活動事業の実施（小学校19校） ⇒いじめ問題をはじめとする問題行動や学校事故等の未然防止、早期
-------------------	----------------	---

学校安全管理事業	2, 076	発見及び発生の軽減につなげるため、地域の協力者等が校内を巡回して見守り、声掛け等を行う。活動の時期を夏休み明けに限らず、できるだけ長期の期間とし、校内巡回や声掛けを行う機会を増やす。 7 児童会・生徒会サミットの開催 1 通学路合同点検の実施 ⇒平成24年度以降毎年度、全小学校区において教育委員会、学校、警察、道路管理者及び保護者や地域団体の代表者が合同で通学路の危険箇所を点検し、安全対策に係る取組を検討する。 2 スクールゾーン等の路面表示の新設・補修 3 交通安全の啓発看板等の作成・設置 4 スクールガードの保険加入
----------	--------	--

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

なし

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

なし

・報告すべき事案等の件数

① いじめの認知件数、重大事態件数

年 度	令和 4 年度		令和 5 年度	
区 分	小学校	中学校	小学校	中学校
認 知 件 数（件）	6, 9 9 3	1, 2 7 0	6, 3 3 1	1, 3 9 6
重大事態件数（件）	0	1	0	1

② 暴力行為発覚件数

年 度	令和 4 年度		令和 5 年度	
区 分	小学校	中学校	小学校	中学校
暴力行為（合計）（件）	1 6 7	1 0 1	9 9	1 2 2
対教師暴力（件）	4 6	1 4	3 1	2 2
生徒間暴力（件）	9 1	8 0	4 8	9 2
対人暴力（件）	2	0	0	3
器物破損（件）	2 8	7	2 0	5

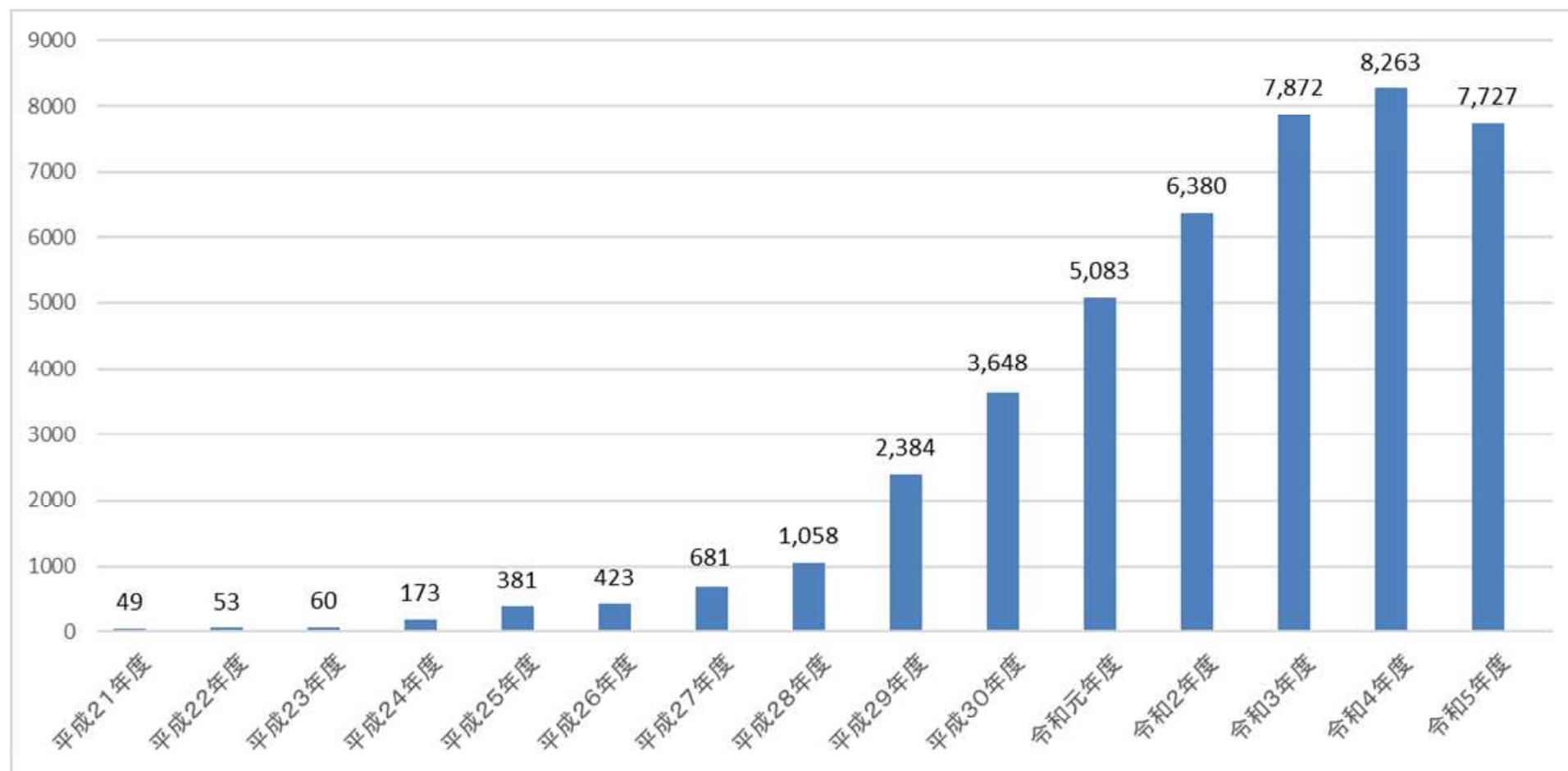
③ 不登校児童生徒数

年 度	令和 4 年度		令和 5 年度（暫定値）	
区 分	小学校	中学校	小学校	中学校
不登校児童生徒数（人）	1 7 1	2 7 9	2 2 1	3 5 3
100 人あたりの人数（人）	0. 9 4	3. 1 5	1. 2 2	4. 0 3

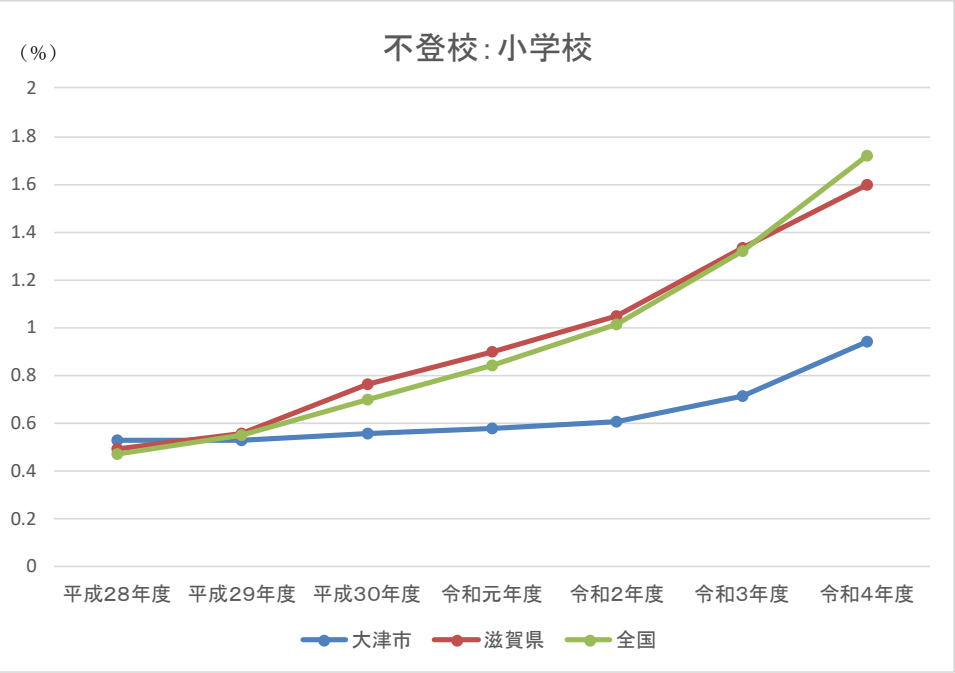
④ 虐待発覚件数

年 度	令和 4 年度		令和 5 年度	
区 分	小学校	中学校	小学校	中学校
件数（件）	1 2 0	2 9	1 0 4	3 9
人数（人）	1 0 2	2 7	9 2	3 4

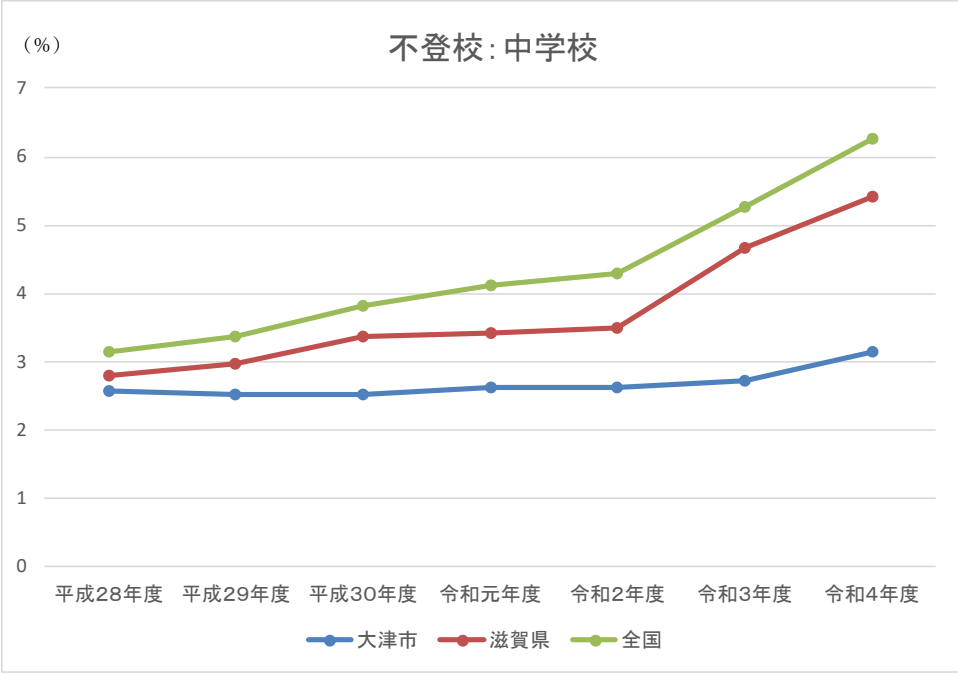
いじめの認知件数の推移（小・中学校合計）



公立小中学校の児童生徒数に占める不登校の割合



	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大津市	0.53	0.53	0.56	0.58	0.61	0.71	0.94
滋賀県	0.49	0.56	0.76	0.90	1.05	1.33	1.60
全国	0.47	0.55	0.70	0.84	1.01	1.32	1.72



	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大津市	2.56	2.53	2.53	2.63	2.63	2.72	3.15
滋賀県	2.79	2.98	3.37	3.43	3.49	4.66	5.41
全国	3.14	3.38	3.81	4.12	4.30	5.26	6.27

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
管理グループ	1 学校給食共同調理場との連絡調整に関すること 2 学校給食施設の委託業務等に関すること 3 学校給食共同調理場の維持管理及び修繕に関すること 4 学校給食を通じた食育に関すること
給食グループ	1 学校給食の献立の作成、調理及び栄養指導に関すること 2 学校給食物資の購入及び副食物の配送計画に関すること 3 調理場栄養士の指導、連絡調整に関すること
収納グループ	1 給食費の徴収に関すること
学校給食共同調理場	1 調理場の管理監督、施設管理に関すること

	2 学校給食課、管轄小・中学校との連絡調整に関すること
	3 調理場職員の服務管理に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの

なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
学校給食事業特別会計 学校給食総務費事業	1, 496, 883	共同調理場、志賀中学校、葛川小中学校の会計年度任用職員雇用経費、給食用食材費（食材費の公費負担分を含む）、消耗品費、公会計システム保守、リース料、食育推進事業（食育指導専門員の雇用経費等）
学校給食管理運営事業	1, 408, 800	共同調理場の食缶、配膳台等購入経費、光熱水費、修繕料、維持管理経費、学校給食の副食、調理加工、配送及び配膳業務委

一般会計		託、志賀中学校の給食調理に係る維持管理経費
共同調理場施設設備改修事業	10,976	北部学校給食共同調理場空調設備更新工事
東部学校給食共同調理場整備・運営事業	40,932	施設引渡に伴う割賦支払金

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

① 食材値上がり分の公費負担の継続

近年の食材費の値上がりに関して、給食費の値上げを行うことなく、令和4年度より食材値上がり分の公費負担を行い、保護者負担の軽減を図りながら、給食の「質」と「量」を確保した献立の提供を行っている。

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

① 第3子以降の学校給食費の免除について

多子世帯の子育てに対する経済的負担を軽減し安心して子育てができる環境の実現を図るため、令和5年10月より、18歳以下の子を3人以上養育している世帯の第3子以降の学校給食費の免除を行っている。令和6年10月からは対象年齢を22歳まで引き上げ、対象者を拡大することを予定している。

② 食育推進事業 (Fun to Eat 楽食)

成長期にある児童生徒の健全な発達に寄与するため、学校給食における食育の充実を目指した事業を学校と一体となって実施する。

- ・ 食育指導専門員（通称 楽食プロモーター）等による食育指導の充実
- ・ 食に関する啓発動画の作成、SNS（Instagram）の活用等、家庭での食育の働きかけ

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
社会教育・人権学習グループ	1 社会教育及び家庭教育の推進に関すること 2 社会教育関係団体等の育成等に関すること 3 青少年及び成人の学習活動の促進並びに指導者の育成に関すること 4 子ども読書活動の推進に関すること 5 社会教育委員に関すること 6 人権学習の推進に関すること
生涯学習・公民館グループ	1 生涯学習に係る総合計画及び総合調整に関すること 2 社会教育施設の設置及び管理に関すること 3 公民館の企画に関すること 4 大津公民館の施設整備等に関すること 5 公民館運営審議会に関すること

	6 大津公民館の指定管理者による管理に関すること 7 生涯学習センター、北部地域文化センター、和邇文化センターの施設の管理手法の検討に関すること 8 公民館、生涯学習センター、北部地域文化センター、和邇文化センター、科学館及び図書館との連絡調整に関すること 9 課及び公民館の庶務に関すること 10 大津っ子まつりに関すること
--	--

(2) 昨年度に実施された調査委託業務で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
社会教育推進事業	11,379	1 社会教育委員会議の運営経費 2 家庭・地域教育の推進 3 子ども読書活動の推進 4 社会教育関係団体の育成 5 社会教育指導員雇用経費
人権・生涯学習推進事業	13,374	1 大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会と人権講座等の開催及び地域「人権・生涯」学習推進協議会事業補助 2 人権を考える大津市民のつどいの開催支援 3 人権を守る大津市民の会への事業委託 4 生涯学習推進会議の運営及び生涯学習フォーラムの開催 5 熱心まちづくり出前講座の実施 6 「おおつ学」の実施 7 大津っ子まつり開催負担金

青少年教育推進事業	10, 472	1 青少年教育の推進 2 20歳（はたち）のつどいの開催
公民館講座等開設事業	2, 320	1 地域人材育成、子どもの居場所づくり 高齢者生涯学習推進事業 2 地域提案事業 3 人権学習推進事業
公民館管理運営事業	90, 984	1 大津公民館の指定管理 2 生涯学習専門員等の配置 3 公民館の管理運営 4 公民館の施設整備

（４）今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

なし

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

① 20歳（はたち）のつどいの開催について

令和4年開催より名称を「成人式」から「20歳（はたち）のつどい」へと変更し、令和4年4月の成人年齢の引き下げ以降も当該年度中に20歳を迎える方を対象に開催している。

令和3年開催よりびわ湖ホールの大ホールを主会場として分散開催してきたが、令和7年はびわ湖ホールの改修工事に伴い使用できないため、他の会場での開催を検討し、二部制による大津市民会館での開催が最良と判断した。

② 公民館のコミュニティセンターへの移行

大津市コミュニティセンター条例の制定に伴い、令和6年4月現在、16学区においてコミュニティセンターへ移行した。また、令和6年度はコミュニティセンターへの移行に向け、逢坂、上田上の2学区が公民館

自主運営試行事業を実施する。

今後、生涯学習専門員をはじめ地域の従事者を対象とした研修及び生涯学習に関する情報提供や専門的・技術的な助言などによる支援により、社会教育の充実を図る。

③ 地域学校協働活動の推進

地域学校協働活動の中心となる地域活動協働本部の設立が藤尾小学校と真野小学校の2団体にとどまっていることから、各学校運営協議会の取組状況を把握し、学校教育課と連携しながら、本部設立に向けた支援をおこない、「学校を核とした地域づくり」や「地域とともにある学校づくり」の実現に取り組む。

④ 小松公民館の建設

小松学区は市内唯一公民館のない学区であり、公民館の建設は合併建設計画にも位置付けられてきた。令和2年11月に自治連合会から支所及び公民館の整備についての要望書が提出されており、当課においては公民館に求められる機能について検討しているところである。

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 生涯学習及び文化活動に関する展示及び観覧並びに講演会、音楽会、舞踏会等に関すること 2 ホール、諸室等施設の使用許可及び使用料の徴収に関すること 3 生涯学習に関する講座の開設及び学習の機会の提供に関すること 4 施設ボランティアの育成及び支援に関すること 5 施設全体の管理運営に関すること 6 視聴覚ライブラリーの管理運営に関すること 7 女性会館の管理運営に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
生涯学習センター 管理運営事業	89,837	1 施設の管理及び貸室関連業務の推進 老朽化した空調設備（エアハンドリングユニット及びファンコイルユニット）の更新工事に向けた実施設計 （令和5年度利用者数162,385人） 2 生涯学習に関する講座及び教室等の開催 3 施設ボランティアの活動の推進 4 視聴覚教育に関する講座の開催及び視聴覚機材・教材の充実 5 生涯学習情報の提供及び整備

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

なし

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

当センター利用者の駐車場不足解消の為、令和5年度に南側隣接地の滋賀県旧警察官舎の用地を購入したところであり、引き続き駐車場整備を進めていく。

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 文化及び教養の高揚のための機会並びに会場の提供に関すること (1) 文化ホール等の使用の許可及び使用料の徴収に関すること (2) 自主事業の開催に関すること 2 施設全体の管理運営及び北図書館、堅田児童館、堅田少年センターの相互調整に関すること

(2) 昨年度で実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事 業 名	事業費(千円)	事 業 内 容
北部地域文化センター運営事業	1 1 3, 5 8 4	1 ホール管理運営 (1) 舞台調光設備調光盤改修工事 (2) 電気設備機器更新工事

		2 自主事業等の実施 (1) 講座、公演の開催 (2) ほくぶん「お楽しみ劇場」(映画上映) 年6回開催
--	--	--

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画
なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの
なし

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの
なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 文化及び教養の高揚並びに会場の提供に関すること (1) 文化ホール等の使用の許可及び使用料の徴収に関すること (2) 自主事業に関すること 2 施設の維持管理に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事 業 内 容
和邇文化センター管理運営事業	111,707	1 ホール等の管理運営 (1) ホール舞台照明設備改修 2 自主事業等の実施

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

なし

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 科学館事業に関すること (1) プラネタリウムの投影に関すること (2) 展示に関すること (3) 科学教室推進に関すること 2 科学の子育成事業に関すること (1) 科学の子育成に関すること (2) 発明・発見・ものづくりに関すること (3) 理科教育支援に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
科学館事業	1, 690	1 プラネタリウムの投影事業（定員90席） （1）一般投影 土・日・祝日 （2）特別投影 ・長期休暇期間中の投影（夏，冬，春休み） ・平日の投影（毎月月末水曜日、ただし夏・冬・春休み中は長期休業中のスケジュール優先） ・子育て応援を目的とした投影（8月を除く第二木曜日） ・プラネタリウムを活かした特別企画の投影 （3）団体投影 20名以上の団体（学校は20名未満でも可） （4）星座物語原画作品展 アストロギャラリーにて展示 （5）満天の星 in 大津 （7, 8月を除く土曜午前、無料） 2 展示事業 （1）展示ホール （2）わくわくサイエンス 土・日・祝日（定員20名）科学実験や実演、科学工作等 （3）スーパーわくわくサイエンス

科学の子育成事業	4, 879	大学と連携して、わくわくサイエンスを実験室で実施 (定員と時間を拡大し年間2回) 3 科学教室推進事業 (1) サイエンス屋台村(令和6年7月20日(土)) 500名申込制 (2) 星空観望会 年間7回 定員各60名 (3) 昼間の星観察 奇数月第2土曜 12回 (4) 太陽黒点観察 毎月第4土曜 (5) 科学教室 年間6回 1 科学の子事業 (1) 移動教室 市立小学校37校の6年生対象: 科学館施設を利用した 学習機会の提供。(6月以降に実施) (2) ジュニア天文教室 年間2回 2 発明・発見・ものづくり事業 (1) 少年少女発明クラブ 小4 前期後期各12名 前期4回、後期4回 小5 通期24名、小6 通期24名、中学生 通期12名
----------	--------	---

		各々、通期 8 回 (2) I F クラス 最先端の科学技術にふれる機会の提供 年間 7 講座 各 20 名程度 (小 5 ～ 中 3) 3 理科教育支援事業
科学館管理運営事業	1 1, 5 6 8	展示ホール・プラネタリウム管理運営
科学館施設整備事業	2 4, 5 4 4	展示ホール、プラネタリウム更新充実 他

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

・プラネタリウム (2012(H24). 3. 24 更新) はリニューアルから 10 年以上経過しており、近年は起動不良が頻繁に生じている。今後のあり方も含め、プラネタリウム機器の更新を検討していく。

・ 展示ホール（2013(H25).3.23 更新）については展示室全体の更新を行わない代わりに、短い期間で展示品を更新していくことで新鮮な魅力を維持していく。昨年度は大型展示「琵琶湖ウォッチング」を更新した。



（６）その他、特に報告すべきと思われるもの
なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
総務係	1 図書館事業の総合企画立案に関する事 2 施設、設備及び備品の維持管理に関する事 3 図書館協議会に関する事 4 図書館システムに関する事 5 和邇図書館、北図書館及び南郷分館との連絡調整に関する事 6 関係機関及び団体との連絡調整に関する事
資料係	1 図書館資料の選出・収集・保存・除籍に関する事 2 図書原簿の作成に関する事 3 資料の分類及び目録作成に関する事 4 蔵書点検に関する事

奉仕係	1 資料の貸出し及び複写サービスに関すること 2 利用者登録に関すること 3 参考業務に関すること 4 読書相談及び読書指導に関すること 5 資料の利用予約・リクエストサービス・相互貸借に関すること 6 自動車文庫（移動図書館）に関すること 7 各種ボランティア団体等の育成に関すること
大津市立図書館 南郷分館	1 図書館資料の収集・保存・除籍、及び貸出しに関すること（システム管理、複写サービスを含む） 2 図書館事業の企画運営に関すること 3 読書相談及び読書指導に関すること 4 本館、北図書館及び和邇図書館との連絡調整に関すること 5 各種ボランティア団体等の育成に関すること

（２）昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
図書資料整備事業	48,427	1 図書資料及び新聞・雑誌の整備 2 図書ラベルの作成 （いずれも北図書館・和邇図書館・南郷分館分を含む） 3 電子図書コンテンツ整備
図書館共通管理事業	22,535	1 図書館システムに係る端末機等賃借、システム運用経費 2 電子図書運用経費 3 図書館協議会の開催
図書館運営維持管理 事業	27,633	1 図書館事業の実施 （1）児童サービス ・読み聞かせ等の定例行事 月9回（南郷分館含む） ・季節のおはなし会 年11回 ・工作会、夏休みスタンプラリー等の季節行事 年10回

		・子ども映画会 月 1 回 ・市内中学校の職場体験及び小学 3 年生向け図書館見学等の受け入れ (2) 高齢者サービス ・おとなのための図書館講座等の開催 年 6 回 ・本を楽しむ朗読会 年 1 回 (3) 障害者サービス ・図書等の郵送貸し出しサービス (4) 映画会「シネマサロン」 月 2 回 (5) 講座、コンサートの開催 (6) 移動図書館（さざなみ号）の事業 ・ 3 2 ステーションの巡回による図書の貸出・返却 ・移動図書館車によるスポット巡回（小中学校向け） ・移動図書館車による出前特別巡回 (7) 団体貸出及び配本（地域文庫、福祉施設、学校・園・児童館等）
--	--	--

図書館施設改修事業	35, 184	(8) 学校図書館支援 (9) 図書資料の館内展示(他課との連携によるテーマ別展示等) 2 図書館施設等の維持管理 視聴覚ホール空調設備改修及び書庫空調設備設置工事【本館】 空調設備更新工事実施設計【和邇館】
-----------	---------	--

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

施設の老朽化による修繕、及び図書所蔵スペースの確保

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 図書館資料の収集・保存・除籍、及び貸出しに関すること（システム管理、複写サービスを含む）
	2 図書館事業の企画運営に関すること
	3 読書相談及び読書指導に関すること
	4 本館及び北図書館との連絡調整に関すること
	5 各種ボランティア団体等の育成に関すること
	6 自動車文庫（移動図書館）に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費(千円)	事業内容
和邇図書館運営維持管理事業	13,613	1 和邇図書館事業の実施 (1) 児童サービス ・おはなし会などの定例行事 月2回 ・市内小中学校の職場体験及び図書館見学の受け入れ、一日図書館員など ・こども映画会 月1回 (2) 障害者サービス ・バリアフリー映画(字幕) 年4回 ・対面朗読(希望者) (3) 大人向け映画会 月1回 (4) 移動図書館(ミッケル号)による図書の貸出・返却 19ステーションを巡回 (5) 講座・コンサート等の事業 2 和邇図書館施設等の運営維持管理

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

図書所蔵スペースの確保

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 図書館資料の収集・保存・除籍、及び貸出しに関すること（複写サービスを含む） 2 図書館事業の企画運営に関すること 3 読書相談及び読書指導に関すること 4 市立図書館（本館）・和邇館との連絡調整に関すること 5 各種ボランティア団体等の育成に関すること

(2) 昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費(千円)	事業内容
北図書館運営維持 管理事業	1, 0 1 1	1 北図書館事業の実施 (1) 児童サービス ・おはなし会等の定例行事 毎月2～3回開催 ・見聞シネマ【児童向け映画】 毎月1回開催 ・本の読み聞かせ出前講座 (保育園、幼稚園、小学校等の要請で随時) ・図書館見学(小3)、職場体験(中2)等の受入れ (2) 大人向けサービス ・小さな映画会【大人向け映画】 年6回開催 ・大人向けのおはなし会 年1～2回開催 ・高齢者向けのおはなし会 年1～2回開催 (3) 北部地域小学校等への配本サービス、団体貸出サービス 通年 (4) ほくぶん子どもまつり(北文センター内4所属で共催) 12月に開催

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画
なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの
なし

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの
なし

(1) 課の事務概要

係 名	事 務 内 容
管理グループ	1 教育支援センターの業務管理に関する事 2 教育支援センターの一般庶務に関する事 3 予算編成及び執行、補助金（国、県）に関する事
特別支援教育グループ	1 特別支援学級の教育課程及び設置・入級措置、就学事務に関する事 2 特別支援教育関係機関連携及び医療的ケア支援員（看護師）配置に関する事 3 特別支援教育担当者（特支 Co, 特支担任）会議及び通級指導教室に関する事 4 就学相談、巡回相談、心理検査・相談、ことばの教室の措置に関する事 5 教育支援委員会事務局に関する事 6 研修（特別支援教育）に関する事
相談グループ	1 電話相談及び面接相談に関する事 2 専門医によるこころとからだの相談に関する事

不登校支援グループ	3 スクールカウンセラーの配置および緊急派遣に関すること 4 研修（教育相談）に関すること 1 校内ウイングの指導に関すること 2 アウトリーチ型支援に関すること 3 教育支援ルームの管理運営および指導に関すること 4 フリースクールとの連携に関すること
-----------	--

（２）昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの
なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
教育相談事業	1, 034	1 電話による教育相談 2 来所面接による教育相談 3 学校等との連携 4 専門医によるこころとからだの相談（不登校や自傷行為、摂食障害、うつ病等の疾患や治療に対する相談・助言）
教育支援事業	5, 585	1 不登校児童生徒の学習支援及び体験活動による支援（教育支援ルーム「中学校ウイング瀬田」の新設） 2 継続的な親子並行面接相談 3 関係機関等との連携 4 不登校（傾向）の児童生徒へのアウトリーチ型支援
教育支援センター管理 運営事業	2, 173	1 教育支援センターの管理運営 2 教育相談講演会の開催及び教育相談に係る広報・啓発

会計年度任用職員雇用	97, 431	1 教育相談事業 (教育相談員3人、公認心理師6人、教育相談スーパーバイザー2人、スクールカウンセラー15人) 2 教育支援事業(中学生対象) (教育支援ルーム指導員4人、公認心理師1人) 3 教育支援事業(小学生対象) (教育支援ルーム指導員6人、公認心理師2人) 4 教育支援事業(中学生対象) (アウトリーチ型支援員2人、公認心理師1人)
特別支援教育充実事業	1, 927	1 医療的ケア支援員の配置による支援
特別支援教育相談事業	3, 518	1 特別支援教育支援員等による巡回相談 2 就学相談会の実施 3 ことばの教室の運営

会計年度任用職員雇用 (特別支援教育充実事業)	85, 297	1 特別支援教育充実事業(医療的ケア支援員25人) 2 特別支援教育相談事業(教育活動専門員1人、特別支援教育支援員17人、ことばの教室指導員7人、公認心理師10人、発達相談員1人)
----------------------------	---------	--

(4) 今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画
なし

(5) 当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

①教育支援ルーム

これまで、不登校など支援の必要な児童生徒の居場所を確保するとともに、支援員を増加して対象学年を拡大してきたところであるが、今年度は、中学生対象の「ウイング瀬田」を開設し南部地域における支援の充実を図る。これにより、市内6箇所(小中学生対象 各3箇所)にウイングを開設したことになる。

また、小中学校で「校内ウイング」の充実を図るため、モデル校での非常勤講師の活用状況等の効果を検証しながら、全ての小中学校に「校内ウイング」の環境整備や人的支援が行き渡るよう検討していく。

加えて、特別な支援を要する児童生徒や保護者への対応を行う訪問型支援「アウトリーチ型支援」への要望の増加が見込まれることから、支援員や公認心理師の増員についても検討していく。

②フリースクールとの連携

不登校児童生徒への支援については、児童生徒の才能や能力に応じて個々の可能性を伸ばせるよう、フリースクールなど民間施設との連携が意義深いとされていることから、民間施設の支援内容や利用者の状況を調査した上で、連携の在り方について検討していく。

③特別支援教育の充実

- ・インクルーシブ教育体制の実現に向けて、特別な教育的ニーズのある児童生徒に対してのよりきめ細かな支援が求められている。特に、医療的ケアの必要性和安定的な看護師の確保など教育的ニーズの多様化への対応は喫緊の課題である。
- ・医療的ケアを要する児童の増加（導尿や胃ろう）

令和２年度：４校４名、令和３年度：７校８名、令和４年度：８校１０名、令和５年度：９校１１名

令和６年度：１３校１５名

（６）その他、特に報告すべきと思われるもの

なし

（１）課の事務概要

係 名	事 務 内 容
	1 少年の補導に関する事 2 少年相談及び立ち直り支援に関する事 3 有害環境の浄化に関する事 4 少年に関する情報資料の収集・整備及び広報に関する事 5 少年に関係ある機関・団体との連絡調整に関する事

（２）昨年度に実施された調査委託事業で、その成果を報告すべきと思われるもの

なし

(3) 今年度の主な事業の中で、報告すべきと思われるもの

事業名	事業費（千円）	事業内容
少年相談事業	1,017	臨床心理士による思春期心理相談事業 (堅田少年センター年間48回実施)
青少年健全育成条例 運用事業	183	図書・ビデオ・DVD等取扱店、その他滋賀県青少年健全育成 条例の適用を受ける営業所への立入調査の実施
特別非行防止対策事 業	6,165	無職少年対策指導員(大津・堅田各1名)を配置。定職について いない少年の就労就学等の自立更生支援(対象:中学校卒業後 の15歳以上20歳未満の無職少年)
少年センター運営事 業	41,583	1 運営協議会の設置 2 少年補導委員(地域・学校・保護者代表)の配置 3 街頭補導活動 4 電話・来所による相談活動

非行少年等立ち直り 支援事業	5, 3 3 1	5 環境浄化活動 6 広報・啓発活動 7 学校・関係機関との連携強化 支援コーディネーター 1 名及び臨床心理士 2 名（大津少年センター思春期心理相談年間 7 2 回）を配置。非行等課題を抱えた少年への立ち直り支援事業 （対象：中学生以上 20 歳未満の少年）
---------------------------	-----------------	---

（４）今年度においてパブリックコメントの手続きを執ることを予定している計画

なし

（５）当面する課題、懸案事項で報告すべきと思われるもの

なし

(6) その他、特に報告すべきと思われるもの

①あすくるにおける少年等の支援の推進

あすくる（非行少年等立ち直り支援）での支援が長期化するケースが増加しているため、今後は切れ目のない支援の観点から、中学卒業後の生徒の支援等について市内高等学校や子ども・若者政策課（子ども若者総合相談窓口）等の関係機関との連携をより強化していく。

②学校支援アドバイザーを中心とした学校支援

児童生徒支援課や警察等の関係機関との連携を図りながら、学校支援アドバイザーを中心に大津・堅田少年センターによる学校支援を強化していく。また、学校の課題やニーズを把握し、校長OBの視点に加え、ソーシャルワーカーの視点からも学校と福祉等の連携による学校支援に努める。

加えて、生徒指導上の課題が低年齢化の傾向にあることから、昨年度より、小学校の生徒指導担当者を対象とした情報交換や課題協議を行う場を設定し、小学校における生徒指導実践力の向上を支援している。